



「あゝ九月一日」碑

—大正十二年大震災倒壊記念

⑧

小田急線本厚木駅から東に約1km、相模川にかかる相模大橋のたもとの厚木神社境内裏手に「あゝ九月一日」碑——大正十二年大震災倒壊記念——がある。

裏面には

大正十二年九月一日午前十一時五十八分
激震あり 火各処に起り余震間断なし 千八
戸のうち全潰五百四十九戸 半潰二百八戸
焼失二百五十一戸に上り 歿死二十八名 負
傷六十四名を数ふ 茲に一週年に方り死者
の霊を弔ひ碑を建て 其災害を記念す
大正十三年九月 厚木町有志

と記されている。

関東大震災を経験したこの地域の人々にとって、この地震はまさに「あゝ九月一日」だったのであろう。このさげびは、現在の私達にも強烈なひびきを与えている。

この碑は当初、町役場の構内に建てられたが、市役所の建設により、現在の場所に移されたと云うことである。
(大井町 平野 富雄)

